

YAMAHA **JA**
無線LAN アクセスポイント
『WLX202』 無線設定ガイド

ヤマハ製品をお買い上げいただきありがとうございます。本紙は、本製品を無線 LAN アクセスポイントとしてネットワークに接続するまでの設定の流れを説明しています。無線設定をはじめる前に「取扱説明書」に記載されている警告や注意をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。また、本紙はなくさないように、大切に保管してください。

設定の流れ

本製品の設定の変更は、本製品に接続したパソコンの Web ブラウザから本製品の「Web 設定画面」を開いて行ないます。

- 1 本製品とパソコンを接続する
- 2 パソコンの IP アドレスを設定する
- 3 「Web 設定画面」を開く
- 4 無線設定を行なう
- 5 本製品の IP アドレスを設定する
- 6 本製品を設置する

■ 設定をはじめる前にご用意ください

パソコン
 本製品の設定を行なうパソコンをご用意ください。

PoE 給電機器または電源アダプター
 本製品には電源アダプターが付属していないため、PoE 給電機器またはオプションの電源アダプター (YPS-12HT) をご用意ください。

LAN ケーブル
 パソコンまでの距離に合わせて、LAN ケーブルをご用意ください。

ご注意
 1000BASE-T でご使用になる場合は、エンハンスドカテゴリ 5 (CAT5e) 以上の LAN ケーブルをご使用ください。

ネットワークの情報
 本製品を接続するネットワークの情報をご用意ください。

1 本製品とパソコンを接続する

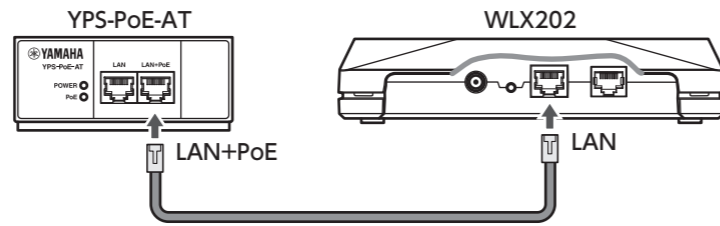
本製品の無線設定を行なうために、設定用のパソコンを本製品に接続してください。

■ PoE 給電機器を使用する場合

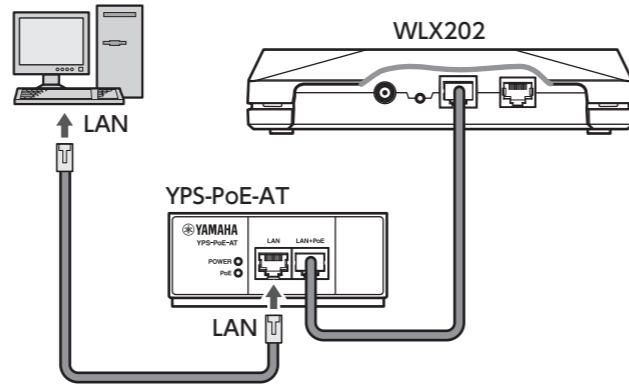
本製品は、IEEE 802.3af または IEEE 802.3at に対応した PoE 給電機器からの給電に対応しています。PoE 給電機器を使用する場合は、下記の手順に従って接続してください。本紙では、オプションの PoE インジェクター YPS-PoE-AT を例に説明します。

1 本製品の LAN ポートと YPS-PoE-AT の LAN+PoE ポートを、LAN ケーブルで接続する。

YPS-PoE-AT から給電がされると、本製品の電源が入ります。YPS-PoE-AT の PoE 給電機能に関しては、YPS-PoE-AT の取扱説明書をご覧ください。



2 設定用のパソコンの LAN ポートと YPS-PoE-AT の LAN ポートを、LAN ケーブルで接続する。

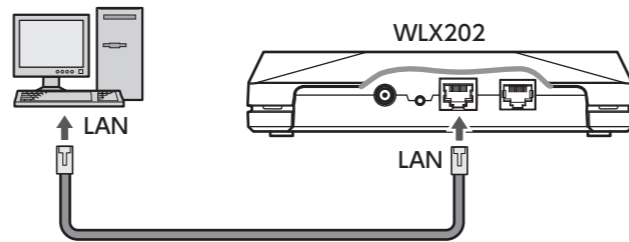


■ 電源アダプターを使用する場合

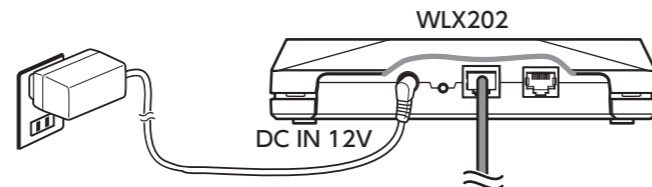
オプションの電源アダプター (YPS-12HT) を使用する場合は、下記の手順にしたがって接続してください。

ご注意
 電源アダプターは、必ずヤマハ YPS-12HT を使用してください。他の電源アダプターを使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

1 本製品の LAN ポートと設定用のパソコンの LAN ポートを、LAN ケーブルで接続する。



2 電源アダプターを本製品に接続する。



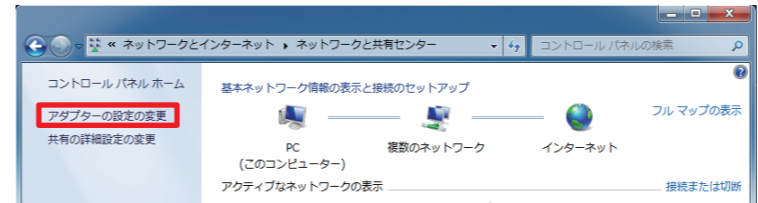
3 電源アダプターをコンセントに接続する。
 本製品の電源が入ります。

2 パソコンの IP アドレスを設定する

本製品の IP アドレスの初期値は「192.168.100.240」です。「Web 設定画面」を開くために、設定用のパソコンの IP アドレスを一時的に変更してください。また、パソコンの IP アドレスの設定方法は、OS により異なります。本紙では、Windows 7 を例に説明します。

ご注意
 ・パソコンには管理者権限をもつユーザー名でログオンしてください。管理者権限については OS のヘルプなどをご覧ください。
 ・本製品の無線設定が終わったら、パソコンの IP アドレスを元に戻してください。

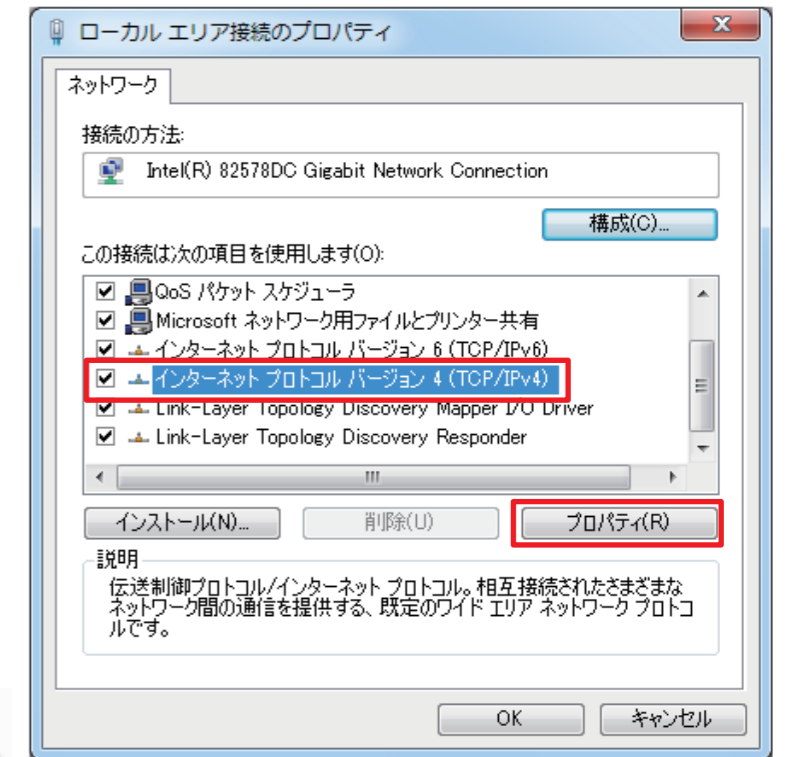
- 1 「スタート」メニューから「コントロールパネル」-「ネットワークの状態とタスクの表示」を順にクリックする。
- 2 「アダプターの設定の変更」をクリックする。



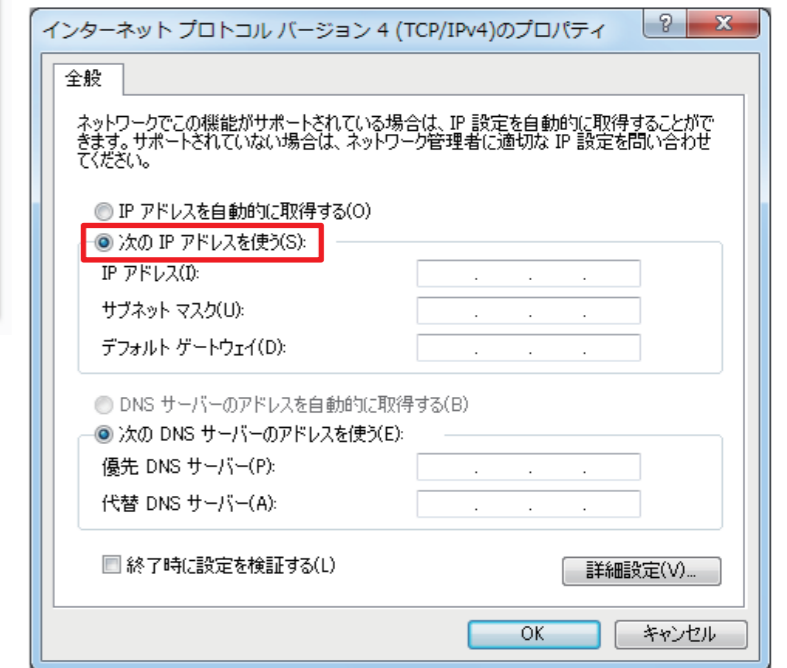
- 3 変更するアダプターを右クリックし、「プロパティ」をクリックする。
 変更するアダプターのプロパティ画面が表示されます。



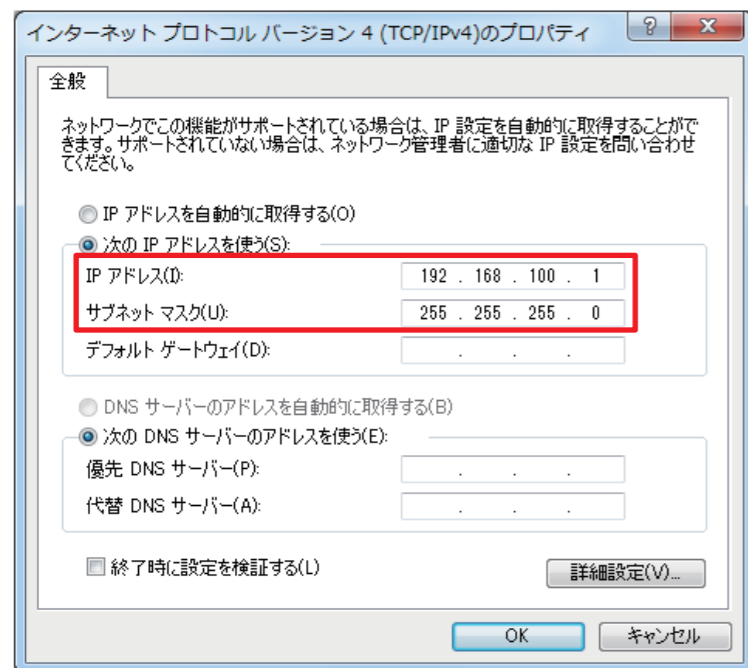
- 4 「この接続は次の項目を使用します」項目で「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックする。
 「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」のプロパティ画面が表示されます。



- 5 「次の IP アドレスを使う」を選択する。



- 6 「IP アドレス」欄に「192.168.100.1」、「サブネット マスク」欄に「255.255.255.0」を入力する。



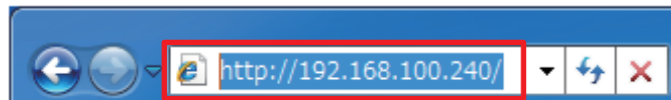
- 7 「OK」をクリックする。
「インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ」画面が閉じます。
- 8 「閉じる」をクリックする。
「ローカル エリア接続のプロパティ」画面が閉じます。

3 「Web 設定画面」を開く

本製品の設定変更は、「Web 設定画面」から行ないます。「Web 設定画面」を開くには、本製品に接続した設定用のパソコンから操作してください。

ご注意
「Web 設定画面」を使用するには Web ブラウザーが必要です。推奨 Web ブラウザーは「操作マニュアル」(Web サイトに掲載)に記載しています。本紙では Windows 7 の Internet Explorer 11 を例に説明します。他の環境の場合は、画面表示が多少異なりますが、操作は同じです。

- 1 Internet Explorer を起動する。
- 2 アドレスバーに「http://192.168.100.240/」と半角英数字で入力し、Enter キーを押す。
「ユーザー名」と「パスワード」を入力する画面が表示されます。



- 3 「ユーザー名」欄に「admin」と半角で入力し、「パスワード」欄は空欄のまま「OK」をクリックする。
「Web 設定画面」のトップページが表示されます。



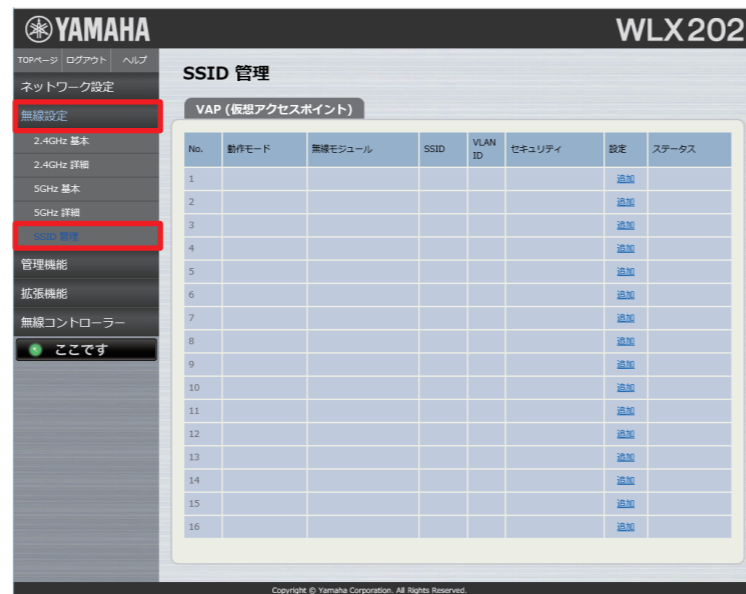
4 無線設定を行なう

本製品の無線設定は工場出荷時の状態（初期化後の状態）では設定されていません。本製品を設置する環境に合わせ、本製品の無線設定を行なってください。本紙では、下記の設定内容を例に説明します。

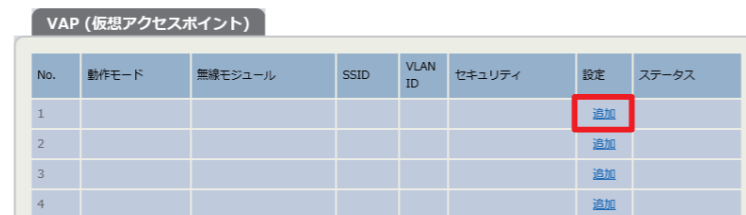
設定内容の例
 バインドする無線モジュール：2.4GHz、5GHz
 SSID：Yamaha
 認証方式：WPA2-PSK
 暗号化方式：AES
 PSK（事前共有鍵）：yamaha01

ヒント
 設定内容について詳しくは、設定画面の「ヘルプ」をご覧ください。

- 1 「Web 設定画面」のメニューから、「無線設定」-「SSID 管理」を順にクリックする。
「SSID 管理」画面が表示されます。



- 2 無線設定を追加する番号の「追加」をクリックする。



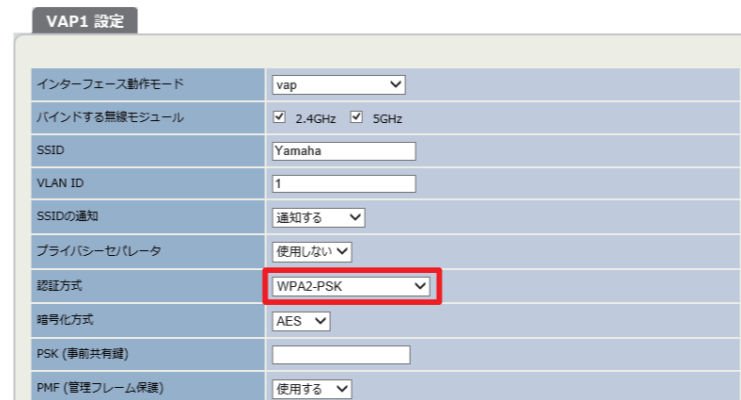
- 3 「バインドする無線モジュール」項目の「2.4GHz」と「5GHz」のチェックボックスにチェックを付ける。



- 4 「SSID」項目に「Yamaha」と入力する。



- 5 「認証方式」項目で「WPA2-PSK」を選択する。



- 6 「暗号化方式」項目で「AES」を選択する。



- 7 「PSK（事前共有鍵）」項目に「yamaha01」と入力する。
入力したパスワードは、●で表示されます。



- 8 「設定」をクリックする。
設定内容が保存されます。

5 本製品の IP アドレスを設定する

本製品を接続するネットワークに合わせ、本製品の IP アドレスの設定を変更してください。本紙では、「192.168.1.240」への設定変更を例に説明します。

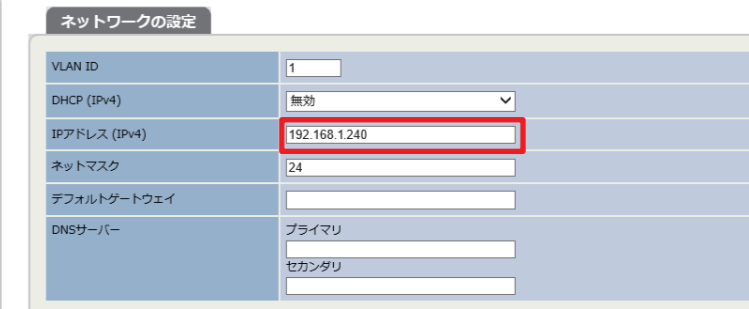
ご注意
 ・設定した IP アドレスによっては本製品とパソコンが接続できなくなります。
 ・本製品の無線設定が終わったら、パソコンの IP アドレスを元に戻してください。

ヒント
 設定内容について詳しくは、設定画面の「ヘルプ」をご覧ください。

- 1 「Web 設定画面」のメニューから、「ネットワーク設定」-「LAN ポート設定」を順にクリックする。
「LAN ポート設定」画面が表示されます。



- 2 「IP アドレス (IPv4)」項目に「192.168.1.240」と入力する。



- 3 「設定」をクリックする。
設定内容の確認画面が表示されます。

- 4 「設定」をクリックする。
設定内容が保存されます。

6 本製品を設置する

「取扱説明書」を参考に、本製品を設置しネットワークに接続してください。